

平成28年度現地検討会実施状況（林道整備等）

分野	検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
作業システム	森林施業技術検討会 「路網整備と列状間伐等を導入した施業」	10月13日	日高振興局森林室 北海道森林組合連合会 日高南部森林管理署 外	新冠町（新冠町レ・コード館） 新冠町（国有林） 新冠町（道有林）	国有林 25 名	搬出間伐の促進するため、路網を核とした施業の集約化や列状間伐等の効率的な施業を検討する現地検討会を実施	日高振興局森林室からは、施業集約化と搬出間伐を推進する上で、既存の路網情報を把握し電子データ化して永続的に更新利用される仕組みの構築が急務であることから、その具体的な取組状況や列状間伐予定箇所の概要等について説明。 日高南部森林管理署からは、高性能林業機械と路網を組み合わせた効率的な間伐作業システムの取組について説明。 意見交換では、北海道森林組合連合会から「民有林では、小規模、分散の林分形態等から施業地の団地化に苦労している」「路網作設は排水処理がポイント」等の意見があった。 今後も、現地の事業結果の評価・分析を十分行い、森林所有者や森林組合に列状間伐の有利性についてPRする取組を継続することとした。	
					民有林 30 名			
					事業体 27 名			
					研究機関 名			
					その他 名			
					合計 82 名			
林業専用道	林業専用道現地検討会	10月31日	留萌地域林道連絡調整会議 留萌振興局 各市町村 留萌北部森林管理署 留萌南部森林管理署 他	小平町（道有林） 留萌市（市有林） 小平町（国有林）	国有林 10 名	民有林・国有林の林業専用道作設技術の向上により効果的な路網整備を推進するため、お互いの林業専用道の作設・整備状況について、施工上のポイント、留意点等について現地検討と意見交換を実施	民国それぞれの林業専用道新設箇所を選定し、現地において概要説明及び作設状況を視察した。 意見交換では、「国有林の林業専用道の路盤厚や再生骨材の活用」「呑口保護工の設置場所や構造概要」などについて質問があり、今後もお互いの情報共有により技術力を高めていくことを確認した。	
					民有林 18 名			
					事業体 2 名			
					研究機関 名			
					その他 名			
					合計 30 名			
林業専用道	第1回路網関係職員セミナー	3月9日 ～10日	北海道森林管理局 北海道庁	札幌市（札幌エルプラザ 3F 札幌市男女共同参画センター）	国有林 83 名	民国連携の取り組みとして、低コストな森林施業に向け、丈夫で簡易な使いやすい林業専用道等の整備により、効率的な林内路網の構築の推進 また、若手職員にこれまで集積してきた技術を継承し、効率的・効果的な路網作設を行える人材の育成	初日は、北海道の特性に合った林業専用道の確立や、路網作設における技術的な考察を行った。 二日目は、林業専用道作設指針の北海道と国の基準の相違点や、路網選定段階で施業に使いやすい路線の考え方等の討議会を行ったあと、「構造物（橋梁）の長寿命化対策について」の研修会、「北海道の作業システムと路網について」についての検討を行った。 今後は、オール北海道での「林業専用道作設指針」へ向けての取り組みや、若手職員への技術の継承等、課題解消へ向けての方向性を確認した。	
					民有林 124 名			
					事業体 名			
					研究機関 1 名			
					その他 2 名			
					合計 210 名			

道有林での間伐施業の説明

現地概要説明の様子

セミナー会場の様子